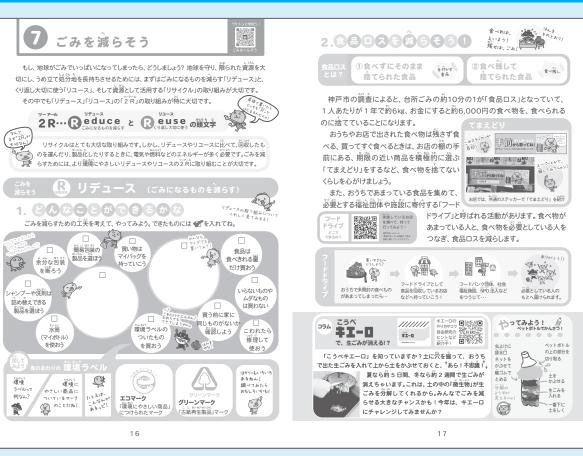


ごみを減らそう リデュース (ごみになるものを減らす)



- 1.ごみになるものを減 らす「リデュース」、く り返し大切に使う「リ ユース」の2Rと、資源 として活用する「リサ イクル」に、身近なと ころから取り組みま しょう。それぞれがど んな風に違うのか、考 えてみましょう。
- 2.私たちの日々のくらし のなかで、まずは「リ デュース(ごみになる ものを減らすこと)」、 「リユース(くり返し大 切に使うこと)」の「2 R」が大切です。児童 たちがどんな工夫を することができるか、 考えるきっかけにしま しょう。







他にもごみを減らす工夫(例)

[食事の時]

- ●つくり過ぎない
- ●食べ残さない
- ●よく水を切って 捨てる

[買い物の時]

- ●むだなものは買わない
- ●むだなもの・過剰包装を断る
- ●リサイクル製品を買う
- ●詰め替え製品を買う
- ●エコマーク商品を買う



◆消費期限:

安全に食べられる期限

◆賞味期限:

おいしく食べられる期限

※消費期限や賞味期限は、袋や容器を開けないで、外装の表記 通りに保存した場合に安全やおいしさを約束したものです。特 に賞味期限は、期限が過ぎてもすぐに食べられなくなるわけ ではありません。ただし、一度開けてしまった食品は、期限に 関係なく早めに食べるようにしましょう。



家庭での食品ロス

神戸市の調査では、台所のごみの約11%が「食品口 ス(手付かず食品・食べ残し)」です。これは、市民1人 当たり年間約6kg、約6,000円(※)の食べ物が捨て られていることになります。

※1個80円のコロッケ(80g)で換算。



ポイント

買い物をするときのアイデアで、ここに載っていないこ とをやりたいという児童には、具体的に内容を記載しても らってもかまいません。



その他の環境ラベルの例



牛乳パック再生利用マーク 「牛乳パックからつくられた製 品」につけられたマーク



ペットボトルリサイクル推奨マーク 「ペットボトルからつくられた 製品」につけられたマーク



食品ロスダイアリー

神戸市では、自分がどのくらい「食品ロス(手付かず食 品・食べ残し)」を出しているかを把握いただくために、廃 棄した食品の種類や量、廃棄理由を日記形式で記録する 「食品ロスダイアリー」を作成しています。

神戸市 食品ロスダイアリー



